



## 会計ソフトを使ってみよう!

事業を営む上で経営成績、財政状態をリアルタイムに把握することが重要であることは、皆様、よくご存知のことと思います。そのためには日々の記帳が大切になってきます。パソコンが高価なものではなくなった現在、会計ソフトを使用して自社で記帳を行っている会社は少なくありません。でも、パソコンで記帳を行うのは難しそうとお考えの方はまだまだたくさんいらっしゃると思います。今回はパソコンで記帳を行う「自計化」についてお話したいと思います。

### 自計化のメリットは

まず、自計化のメリットはどんなことがあるのでしょうか。

1. 簿記に疎くても複式簿記の帳簿作成が可能
2. データの修正が容易
3. 集計・転記が自動で行え、事務を省力化できる
4. 過去実績との比較が容易
5. 消費税や預り金はその場で確認できる
6. 記帳代行費用の削減

では、具体的に見ていきましょう。

#### 1. 複式簿記による帳簿の作成

複式簿記による帳簿の作成は、青色申告を行うための前提条件です。青色申告の特典(特別控除等)は皆様よくご存知でしょう。会計ソフトを使用し日々の取り引きを入力することで、簿記に疎くても簡単に複式簿記による帳簿を作成することが可能になります。

#### 2. 3. 修正が容易、集計・転記が自動

もし入力を間違えても、簡単に修正することができます。また、修正した際、集計の再計算も自動で行ってくれるため、事務の省力化を図ることができます。

#### 4. 過去実績との比較

会計ソフトでの記帳が進むと、過去実績との比較を行うことが可能です。これにより、より精度の高い経営判断を迅速に行うことができます。

#### 5. 消費税、預り金の把握

経営者の方は決算時期になると利益はどうか、税金

はいくらかと気になると思います。そして消費税の申告納税も忘れてはいけません。自計化することにより、現時点での消費税の納付予定額を把握することが容易になります。

また、預り金の把握も同様です。源泉所得税の特例納付を申請している場合など、預り金の把握も重要になってくると思います。

### 6. 記帳代行費用の削減

会計事務所へ記帳代行を依頼している場合、自計化することで会計事務所へ支払う記帳代行費用を削減することができます。

自計化することのメリットは会社の経理業務の内容によって異なると思いますが、使いこなせばかなり役に立つのではないのでしょうか。

### どの会計ソフトがいいの?

会計ソフトはいろいろなメーカーから発売されています。それぞれに特徴があり、どのソフトが一番優れているのかを判断するのは難しいです。初級者向け、経験者向け、会社規模など、御社に合うものを検討してみてください。

#### <代表的な会計ソフト>

	グレード	会社規模	標準価格
 弥生会計	スタンダード	個人・小	42,000円
	プロフェッショナル	個人・小・中	84,000円
 勘定奉行	Aシステム	中以上	157,500円
	Bシステム	中以上	210,000円

※価格は税込

弊社では、ミロク情報サービスのiCompass会計もおすすめいたしております。プロ仕様ですが、初心者でも使い易いソフトです。ご興味のある方は、弊社までお問合せください。

エーアイティ研究所では、皆様の自計化のお手伝いをいたします。どのソフトを選べばいいのかわからない、ソフトが古いので買い換えたいという方、ぜひ、ご相談ください!

**編集後記** ハロウィンと言えばカボチャのちょうちんがおなじみですね。カボチャの旬は6~9月だそうですが、貯蔵しておくことで甘みが出るため、秋~冬にかけて食べごろになるそうです。冬至かぼちゃの風習からもそれがよくわかりますよね。甘いカボチャはお菓子の材料にも最適です。私はお菓子作りが趣味で、カボチャのプリンやタルトなどをよく作ります。朝晩、めっきり寒くなりました。おいしいカボチャ料理を食べて、風邪など引かないようにしましょう!(本田)